

□要請番号 (JL63625B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	H131 栄養士	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

ガチボ郡庁

3) 任地 (東部県ガチボ郡) JICA事務所の所在地 (キガリ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約3.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ルワンダは5つの県から構成され、ガチボ郡は東部県に属している。ガチボ郡は人口約55万人を有する。ガチボ郡庁は教育、保健など約10の課を通して、住民の生活全般に対するサービスを提供している。ガチボ郡内には、郡病院の他、地域の医療を担う18のヘルスセンターがあり、隊員はこれらのヘルスセンターを統括する郡庁の保健課に配属されるが、実際の活動は近隣のヘルスセンターやコミュニティで、地域住民を対象に実施する。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダでは、子供の栄養失調が大きな問題となっており、国の重要課題として取り組んでいる。ガチボ郡においても、郡内にあるヘルスセンター等において、食育・栄養改善指導等を実施しているが、依然として、2歳未満の栄養不良の割合は2024年時点でも約30%と他郡として比較的良い数値ではあるものの、依然として高い割合である。また子供のみならず、妊産婦に対するケアも求められている。このような状況を改善するために、現地のスタッフとともに住民に対して栄養や衛生、母子保健に関する啓発活動を実施することが期待されて要請に至った。2025年6月時点、ルガラマヘルスセンターにはPeace Corpsの派遣もされており、派遣時期が重なる場合は緩やかな連携も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

任地の生活状況等を調査・把握し、隊員の特性に合わせ栄養・衛生改善、母子保健に関する様々な取り組みを行う。

1. ルガラマヘルスセンター(郡より南に10km)を活動の拠点に置き、主に子供の栄養改善指導、料理デモンストレーション、母子保健や衛生啓発活動等を行う。
2. ルガラマヘルスセンターでは、敷地内の畑での野菜栽培に関する支援も求められている(トマト、玉ねぎ、にんじんなど)
3. 郡庁近くのカバロレヘルスセンターにおいても、1と同様の活動が求められている。
4. 郡庁が実施する子供の栄養失調の現状調査や郡としての支援について、情報収集を行い、地域での活動に役立てる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 保健課5名

ルガラマヘルスセンタースタッフ:

看護師10名、助産師2名、ソーシャルワーカー1名

カバロレヘルスセンタースタッフ:
看護師16名、助産師2名、栄養士1名
活動対象者:
地域の母子を含むヘルスセンター訪問者、近隣住民

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（栄養士）

[学歴]：（大卒） 備考：査証取得に必要なため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

- ・食生活改善や栄養に関する知識や経験

[参考情報]：

- ・栄養士資格所有が望ましいが、必須ではない
- ・野菜栽培の知識・経験があると望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（13～30°C位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（不安定）

【特記事項】

- ・活動使用言語は現地語の「キニアルワンダ語」であり、赴任後、同言語の語学研修を行う。
- ・英語を余り話さない地域住民を対象に活動を行うことから、任地に赴任してからもキニアルワンダ語を積極的に学ぶ意欲がある人物が求められる。

【類似職種】

・野菜栽培

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。